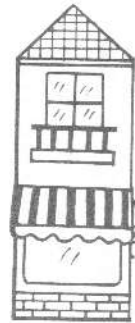


蓬萊町だより

第四十五号
平成8年7月20日
発行者 蓬萊町会
編集者 文化部



蓬萊町界隈 (その三十九)

江戸の華と火消し (四)

林 順 信

◆ やっと町火消し出来る

(林) 今回は横丁のご隠居にご登場願いました。話の聞き手には、これまた「八つあん」と「熊公」に町民を代表して貰いました。よろしくおねがいのほどを。

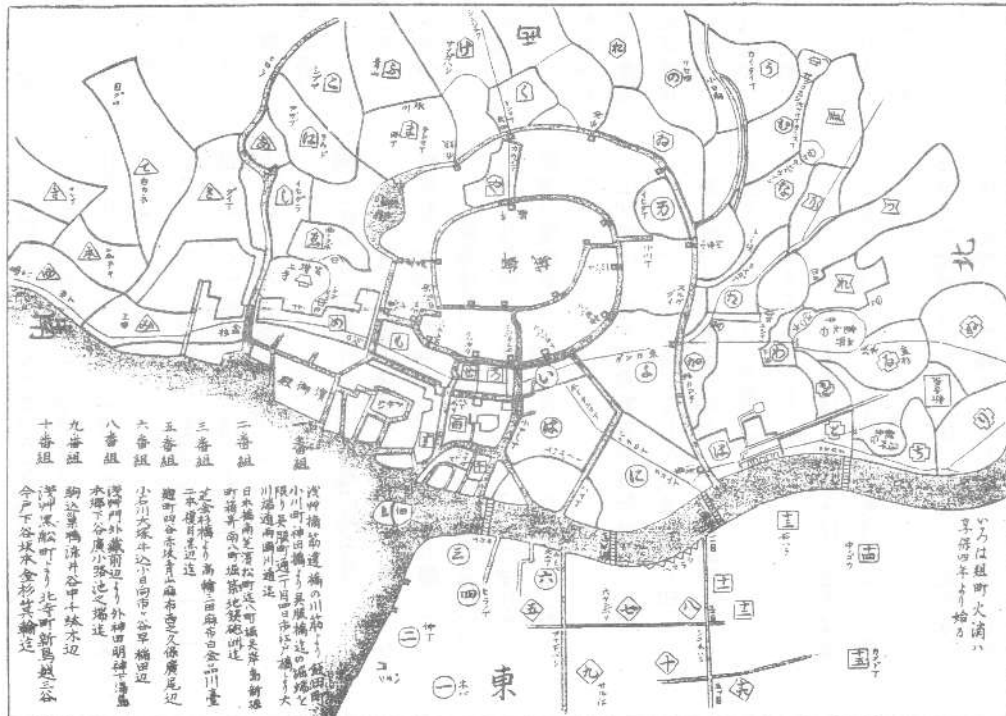
(ハチ) ご隠居、正月六日に今は晴海で出初め式が行われてますが、あの纏ってエものは一体いつ頃からあったんですかネ?

(隠居) つい先だってからTBSとかいうテレビ局で水戸黄門に代わって再登場したのが大岡越前守で、あの南町奉行の大岡忠相のとき、いろは四十八組でエのが出来たというんだがね。享保四年(一七一九年)にできたというから今から二百二十年の前だね。

(クマ公) なんて、それまでお待ちただけで消火に当たってたのに、われわれ町人におはちが廻ってきたんでしょネ??

(隠居) 一口に言えば、お江戸の人間が急増した上に、火事は一向におさまらねエんで、お上の方でも費用が多大でお手上げってエとこだった。

いろは組町火消し持場所一覽



いろは組町火消し持場所一覽

江戸の人口を正式に調べたのが享保年間で町方の人口だけでざっと五十五万人、これと同数のお武家がいて、神官や僧侶がごまんといたというが、本当に約百万人いた。そのほか信濃や越後から出稼ぎの人々が十方やそこいらだから、江戸全体で百二十五万人くらいいた。世界でも第一の大都市だった。

それに毎回あたしが言ってる通り、大火がひっきりなしじゃたまらねエ。享保五年からは町家にも防火上瓦葺きを奨励したくらいじゃ追っつけねエ。

町の数は江戸八百八町とは言葉の綾で、本当は千二百町もあった。各町の名主たちは、大店の主人や、隣組の元祖の五人組から若い者どもを火事場に応援に出す様になった。これが店火消し(たなびけし)ってエやつだったけど、なにせ素人の集団で、

「どいたどいた、ためえらちよろちよろしねエで、引っ込んでろい」

と、大工や左官の威勢のいい者たちにどなられ邪魔者あつかいで、店火消人足もくさって出て行かなくなっちゃった。

(ハチ) そりゃあそうだよなあ。オレだのクマ公だのじゃ、口は早いけど、動きはサツパリだから、きつとどなられつ放しだったろうねエ。

(隠居) そこで、日用座という人足周旋所ができて、威勢のいい若衆たちを正式に火事場用に

雇った。いざ火事となるとその者共が火事場へスツ飛んで行った、それを束ねて監督する火消頭が出来るようになったのだ。

(クマ公) そこで大岡さまの出番でエわけですね。(隠居) うんそうだ。大岡さまは賢いお方で、そこへ目をつけて、約二十町くらいを束ねて一つの組とし、お江戸を隅田川の東と西に分け、

西の下町と山手を「いろは四十組」に、隅田川を東に越した本所と深川を三つに分け南組、中組、北組にした。

(ハチ) 何年か前のテレビで勝海舟の「父子鷹」の番組の中で、勝海舟の本所相生町の話の半天が、ありあ確か南一番組となっていましたっけ。

(クマ公) テレビ局チャンネル勉強してらんですねエ。

(隠居) それで、町方にも組織的な町火消が始めてできたのだ。一番組から十番組まで、地域によって分けたんだが、四の組と七の組は縁起がわるいので、江戸っ子の発音がまぎらわしいので、この二つをはぶいたから、実際は八組で、それぞれの組の下に五〜六本の纏を持った組があった。

(ハチ) いろはには：そんつぎが「へ」だけどへ組じゃ力が入らねエでしょ。へ組ってエのはどこの組でしたっけ…?

(隠居) いいとこに気が付いたね。だから、いろは四十八組といっても、「へ」はおかしい。

「ら」は発音がし難い、「ひ」は火に通ずるので工合がわるい。「ん」というのも運の尽きだし、あつちの方を遠慮して力がはいらねエから、それぞれを「百」「千」「万」「本」の四組に改名した。

(クマ公) それで安心しましたが、でも「し」組とか「く」組とかも、ほんとうは余り語呂はよくねエけど、実際にはあつたんですねエ。

◆四軒寺町(蓬萊町)は、つ組の持ち分

(隠居) 現在の纏に進化する以前は、纏の形も材質もいろいろ異っていた。そもそも纏ってエのは、戦国時代の武将の馬じるしに端を発して、戦場で乱れ戦うときの目印として、旗のほりや、動物や幾何学的な形を意匠とした馬じるしを作っていた。

江戸時代の旗本の火事装束のなかで、家紋といっしょに、この馬じるしを改良して目印として高く掲げて火事場に向かった。戦国時代から武士たちは、自分の名前を功名心で高々と唱える必要があった。

(ハチ) だから、遠きは音にもきけ、近きは奇つても見よ。なんて自分の名をあげることに懸命だった。

(隠居) 火消しにとつても、組員の一致団結と誇りの象徴として纏は必須不可欠だった。それぞれの組ごとに意匠を凝らした纏は最初は銀箔

をかぶせて、もつと小型だった。

(クマ公) だから毎年十月十二日のお会式の夜は、

中山だの高田だの銀箔を貼った万灯をかついで来るところもあるよ。

(隠居) それが寛保の頃には、銀箔から漆喰ぬりの白色となった。現在の纏の形になったのは幕末の天保頃だという。

(ハチ) わたしどもの蓬莱町は江戸時代には四軒寺町といつてたらしいけど、纏はどんなものだったんでしょねエ……?

(隠居) 四軒寺町は、駒込浅嘉町、染井七軒町、駒込千駄木町、同片町、同富士前町、肴町と一緒に、九番組の中のつ組というのに属していた。「剣先形の纏」といわれて四角つばい剣の先がある纏で、現在でも町内の頭たちが着ている半天の大紋なんかになつてる。お祭りのときなんかにはあるよ。

(クマ公) でも今は九番組じゃないですねエ。

(隠居) ああそうだよ。明治のご一新以来、東京を最初は六大区に分けて、何でも、警察でも、近代消防も、小学校も、各大区の中に最初は一つずつ作って行った。途中で第十一大区にもな

つて行った。駒込蓬莱町は、その第四区に属して、現在は第四区第三番組が、つ組というわけで、駒込警察署管内は大体この範囲だ。

(ハチ) 日本医大の坂、根津裏門坂が昔から駒込署と本富士署の管内の境界線ですがねエ。だ

から根津七ヶ町は第四区だが第一番組になつてる。

「た組」ですよ。

(隠居) この第四区は「だいよんく」でなく「だいしく」と発音するのじゃよ。昔の旧制高等学校の金沢四高は「よんこう」ではなく「しこう」と発音してたのを思い出すよ。

(クマ公) 纏は大体頭のとこにあるんでしょ……?

(隠居) そうだ。纏ってエものは馬の者たちにとっては命と同じくらい大切だから、組頭の家

の玄関にデンと据えてあるよ。
纏は享保年間から神田大工町の石田治郎右衛門(治郎兵衛ともいわれているが)なる纏師が代々江戸と近郊の纏を一手専業で作っていたが、関東大震災のとき、纏を手にしたまま壮烈の最後を遂げた話は戦前はよく知られていた。その後神田代町の「だし鉄」の山本正太郎さんが引きつづいて纏を作っていたが、昨今引退して練馬の方に引き込んでしまった。現在は台東区谷中の森田師と、面六という人が主として持っているのにすぎない。

(ハチ) それで今は馬頭連中は、江戸消防記念会に属してるんですねエ。

(クマ公) 地元の町内の消防団とも別の地域におかれてるんですねエ。

(隠居) 纏についてもいろいろ話したいことは沢山あるけど、また機会をみて遊びに来たらいよいよ。

(林) 本日はほんとにありがとうございます。今回は特に町会にお願ひして、いろいろは四十八組の持場形一覽図をだしてもらいました。なお、小生は今年十二月一日の日曜日午後二時から、「文京ふるさと歴史館」で「映画と文京区」の公演をやりまうので遊びに来て下さい。

町会活動の概要

平成8年3月下旬から6月下旬まで

総務部

3/29 本年度、小学校入学児童に町会から祝

品贈呈、該当児童数 8名

4/1 役員の一部交代のお知らせ

南部 志村様 ↓ 室川様

信沢様 ↓ 原様

中部 小泉様 ↓ 川村様

北部 中川様 ↓ 吉田様

4/12 災害連絡委員の委嘱依頼を受け左記の

三氏を申請

防火防災 阪本貞一氏・大畑清心氏

総務 池田秀男氏

4/16 向丘地区町会連合会総会 向丘会館にて 小林町会長出席

4/21 つつじ祭境内警備当番 池田・小川・小林・猪熊 参加
 4/30 役員の一部交代について
 中部 川西正造氏は健康上の理由から退任を決定され、地域の選挙により新役員遠藤庄平様211811が就任されました

5/7 本郷清掃事業協力会から、平成8年度「優良会員の推薦」について要請が有り次の方を推薦しました
 中部役員 園田 喜恵子様
 6/22 平成8年度総会 於かねこ
 決算・予算・後記の通り可決

3/20 「交通安全運動」に関する交通安全協会事前会議(運動期間 4/6-15)
 三宅部長出席

赤木 靖明様 秋山元治様
交通部

5/24 駒込交通安全協会、平成8年度総会 弥生会館にて午後4時30分から
 三宅部長出席

文化部
 4/4 「蓬莱だより」第四四号配布
婦人部
 4/26 つつじ祭来賓「観しよく会」手伝い
 5/5 つつじ祭甘酒茶屋当番、雨天の為中止
 5/6 甘酒茶屋、富永婦人部長、奉仕に参加
 5/22 日赤募金 金一九万五千円也
防犯部

3/14 「防犯運動」に関する防犯協会事前会議、橋本防犯部長出席
編集後記
 梅雨と云っても今年の東京は、雨量が少なかった様です夏に向って水不足が気になります。秋には根津様の本祭りが参ります。そろそろその準備もはじまっております。
 編集委員
 小林音吉、竹中一馬、川西正造
 猪熊良晃、倉田幸一、池田暉

平成7年度 決算書

収入の部			支出の部		
勘定科目	金額	摘要	勘定科目	金額	摘要
前年繰越金	191,122		総会費	175,994	
町会会費	1,503,500		会議費	48,695	
雑当金	164,025	区より	渉外費	257,165	区本分生会
寄付金	91,000		雑品費	69,000	雑品購入
雑収入	115,172		事務費	73,340	事務用品等
銀行利息	177		賃借 交通費	123,565	
			電灯費	41,561	街頭電力費
			総務部費	63,285	部所 研様
			防火防災部費	92,908	*
			防犯部費	78,808	*
			交通部費	30,000	*
			衛生部費	5,000	*
			文化部費	277,129	*
			婦人部費	182,572	*
			青年部費	41,726	*
			謝礼金	60,000	祝金、香典
			遊樂品費	64,605	事務用品等
			防災確立金	150,000	
			特別行事準備金	200,000	
			次年度繰越金	29,143	
合計	2,064,996		合計	2,064,996	

平成8年度 予算計画書 (単位、円)

収入の部			支出の部		
勘定科目	金額	摘要	勘定科目	金額	摘要
前年繰越金	29,143		総会費	180,000	
町会会費	1,600,000		会議費	60,000	
雑当金	163,132	区から支給	渉外費	260,000	各種団体合費
寄付金	90,000		雑品費	120,000	雑品購入修理
雑収入	150,000		事務費	80,000	事務用品等
銀行利息	150		賃借 交通費	130,000	
			電灯費	45,000	街頭電力費
			総務部費	70,000	総務、研様
			防火防災部費	80,000	*
			防犯部費	70,000	*
			交通部費	60,000	*
			衛生部費	10,000	*
			文化部費	350,000	*
			婦人部費	200,000	*
			青年部費	120,000	*
			謝礼金	80,000	祝金、香典等
			遊樂品費	80,000	事務用品等
			防災確立金	30,000	青の会祝金
			予備費	7,425	
合計	2,032,425		合計	2,032,425	